

青森県八戸市長根の馬淵川の土手には、  
歴史ロマンを感じる義経北行伝説に登場する場所があります。  
本号では、その場所である『矢止めの清水』について紹介します。

## 義経北行伝説『矢止めの清水』

平安時代末期、壇ノ浦の戦いで活躍し、平氏打倒において最大の功労者となった源義経。その後、兄源頼朝と対立し、奥州藤原秀衡の元へ逃れましたが、頼朝の追及をかわすことができず、平泉で自刃したと云われています。

しかし、北行伝説では、頼朝の追手から逃れた義経は、海路を北上し、八戸や青森等を経て北海道へ渡るとされています。

八戸に上陸した義経一行は、源氏団内（白銀）や館越（中居林）、更に高館に居を構えました。

義経は弁慶に、高館からどこまで飛ばか矢を放つよう命じました。弁慶の矢は馬淵川を飛び越えて、三千メートル離れたこの大地に突き刺さりました。矢を抜いてみると、そこから渾々と清水が湧き出てきたため『矢止めの清水』と呼ばれるようになり、往来人の飲料や酒造の水としても使われたとのこと。

※現在、矢止めの清水は飲料不可となっていますのでご注意ください。

### 『矢止めの清水』と周辺地図



『矢止めの清水』の周りは河川公園となっています。遊びに来たついでに立ち寄ってみてください。



# ～ 河川清掃活動のご紹介 ～



## ☆☆☆ありがとうございました☆☆☆

4月21日(水)、八戸ゴルフ倶楽部の皆さんが、河川敷ゴルフコース沿い川岸約1.5kmのボランティアパトロール(河川清掃活動)を実施しました。当日は、気温が低く強風の中でしたが、1時間かけて拾った量は80kgにもなりました！



八戸ゴルフ倶楽部の皆さん



30名が5班に分かれて活動されました



可燃物60kg、不燃物20kgにもなりました!!

**ゴミは自治体で決められたルールに従って処分しましょう！**



### 不法投棄に対する罰則

「河川法」：3ヶ月以下の懲役又は  
20万円以下の罰金  
「廃掃法」：5年以下の懲役又は  
1,000万円以下の罰金  
(法人の場合は3億円以下の罰金)

### 不法投棄情報をお知らせください

不法投棄の中でも、特に悪質なものは、警察と連携して原因者を特定しています。  
八戸出張所では、日々の河川巡視により不法投棄を監視していますが、より迅速に対応するため、地域の皆様のご協力をお願いします。